

## 今週の活動から

4月21日（月）オープン直前のアミューズメントを視察。店舗には商品が入り、6階の事務所前には券売機も設置されました。オープンスペースが多く、ゆったりと使えそうです。（上：栗山香代子議員）



4月19・20日と緑のまつりが開催されました。工科大のブースでは環境問題について市民の疑問を聞いていました。（下左：釘丸久子議員）

議員が答えるだけでなく、参加した皆さんからも意見が出て、話題が広がり、楽しいフリートークとなりました。私たち議員団の今後の活動に生かしていきたいと考えています。

このほかに、市議会での議案提案権、中小企業融資制度、かなちゃん手形補助、シルバーチケット、老人憩の家、秘密保護法など多くの発言があり、時間が足りなくなってしまった。

# 毛利台老人憩の家・愛甲宮前公民館で議会報告会 ショッピングセンター撤退、太陽光発電、街路樹など

日本共産党厚木市議員団は、4月17日（木）愛甲宮前公民館で議会報告会を開催しました。その様子をお知らせします。

## 毛利台老人憩の家

高齢化進む毛利台地域

◎かなちゃん手形を使えば、毛利台では10往復もすればお得になります。シルバーチケットも便利に使っている。

◎公園に災害用のトイレベンチなどが設置されたが、もっと増やせないか。

◎恩曾川や玉川の健康・交流の道にベンチとトイレがほしい。

◎厚木市にあって海老名市には、山と温泉。ハイキングをして気軽に温泉入れたらいい。

また、広沢寺、巡礼崎、鐘ヶ嶽などの登山道にトイレがほしい。そうすれば観光客がもっと来るのではないか。

自然エネルギーの活用は

◎古沢にメガソーラーが整備されたことを初めて知った。自然エネルギーをもっと推進すべきだ。

◎小水力発電を七沢でやっているという。微小な発電だが、エネルギーの地産地消の一つの方向性ではないか。もっと進めるべきだ。

日本共産党厚木市議員団は、4月17日（水）毛利台老人憩の家で、議会報告会を開催しました。

## ショッピングセンターが住宅に開発責任（東急）

許可責任（厚木市）は

◎毛利台のショッピングセンターが更地になり、住宅が建設されるという。周辺住民にはその説明会がなく、問い合わせたら急いでチラシを持ってきた。すぐ近くの6軒だけに説明して「住民には周知しました」は、おかしい。

◎毛利台団地が販売された時は、「学校、ショッピングセンターがあります」と宣伝されていた。開発した東急電鉄、許可した厚木市の責任はどうなるのか。

◎毛利台ハイツ自治会の総会でも話題になった。自治会全体で問題にしていくよう働きかけたい。

◎毛利台は高齢化率が40%を超えており、消費購買力は落ちてきてしまうのではないか。

◎コンビニの取扱い品の工夫を。

◎振動がひどかった。直下型地震のように下から突き上げてくるようだ。

◎工事を始める前には、業者は壁の写真などは撮らないかった。



4月17日に行なった愛甲宮前公民館での議会報告会では、まず、釘丸久子議員が新年度予算を中心審議について、他の議員の様子を含め話しました。その後はフリートーク。参加者から、活発な質問や意見がありました。

## 愛甲宮前公民館

4月17日の議会報告会では、まず、釘丸久子議員が新年度予算を中心2月議会の報告。栗山香代子議員が、各常任委員会での議案・陳情書について、他の議員の様子を含め話しました。その後はフリー

◎消費税が4月から8%になった。仕入れ値は上がったが、売値が決まってるので8%はつけられない。来年10%なんて、とんでもない。

◎愛甲石田駅を降りてタクシーに乗り、階段を下るかバスの通行帯を横切らなくてはならない。車椅子では困難だ。以前から、市に対応を要望しているがどうなっているのか。

◎厚木排水区浸水対策事業に、予算が二千万円ついているが、何をするのか。

◎街路樹の虫や落ち葉で住民が困っている。どんな種類がいいのか、市の持つノウハウを生かしてほしい。

◎地域ふれあい都市宣言を制定するというが、厚木に転居して宣言が好きな街だと思った。親孝行も宣言をしないと、できないのかとびっくりした。